

質問の件名及び質問の要旨（質問時間）	答弁を求める者
<p>1 鶴ヶ島版ネウボラとは （60分）</p> <p>鶴ヶ島市では、平成29年4月から鶴ヶ島版ネウボラがスタートしました。ネウボラとは元々フィンランドで始まった子育て支援制度で、子どもや子育てに関すること、家庭のことなどあらゆる相談にワンストップで応じる仕組みで、子どもの虐待を防ぐ効果もあるといわれています。フィンランドのネウボラでは、保健師が担当を持ち、妊娠期から出産そして就学までの期間を、母子とその家族の健康を継続的に支援します。一つの家族を同じ保健師が継続的に担当することで、信頼関係を築き気軽に相談できる関係となります。担当保健師の制度は、ささいな変化にも対応でき、母子や家族の課題を早期に発見することにつながります。</p> <p>広報つるがしま平成29年4月号では、「鶴ヶ島版ネウボラはじまる」という特集が生まれ、「市では、子育て先進国といわれるフィンランドにならない、子育ての楽しさや喜びを実感できる環境の実現を目指し「鶴ヶ島版ネウボラ」として子育て支援をすすめます。」と記載されています。</p> <p>そこで、鶴ヶ島版ネウボラの考え方やフィンランドのネウボラとの違いなどについて、以下質問致します。</p> <p>(1) 「ネウボラ」とは一般的な用語ですか。</p> <p>(2) 鶴ヶ島版ネウボラの役割・ねらい・意図とは。</p> <p>(3) 鶴ヶ島版ネウボラと本家フィンランドのネウボラとの違いは。</p> <p>(4) 鶴ヶ島市のHPは子育てに対して利用しやすい構成となっていますか。</p> <p>(5) 平成25年度に実施した「子ども・子育て支援に関するアンケート調査」から得たこと、改善したこと、取り組んだことは。</p>	<p>市長 教育委員会教育長</p>